

はいくのしぐりかた



きせつのことばを入れてつくろう。

きせつのことばはきせつとよばれています。

きごをつかうと、はいくにひろがりやふかさがひょうげんできます。

「むかしから日本人は、新年・春・夏・秋・冬の季節の移り変わりの中に生活してきました。その折々の季節を俳句に取り込んで楽しんできました」

小学生の俳句

(いじめから俳句で立ち向かった小学生です)

春の虫踏むなせっかく生きてきた

凜

春の虫―――季節のことば

いじめ受け土手のたんぽぽ一人つむ

凜

たんぽぽ―――季節のことば